

古墳の価値を未来に —野中古墳出土品の3D計測プロジェクト—

「百舌鳥・古市古墳群」出土品の3D計測とその成果の国際発信

クラウドファンディング

プロジェクト概要

大阪大学考古学研究室が発掘調査を行った「百舌鳥・古市古墳群」のひとつである野中古墳の出土品について、三次元計測機を用いた精密3Dモデル作成を実施します。

さらにその成果を、多言語HP作成などによって国内外に発信します。

クラウドファンディングについて

クラウドファンディングとは、あるプロジェクトに賛同する方々から広く、その実施に必要な資金を募集するという資金調達の方法です。

今回のプロジェクトでは、READYFOR 株式会社と大阪大学との提携プログラム「大阪大学×Readyfor」の一環として、クラウドファンディング形式でのプロジェクトを試みることとなりました。

みなさまの暖かいご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。

目標金額：**150万円**

募集終了日：2018年12月25日（火）

詳細は下記URLをご覧ください。

右のQRコードからもご覧いただけます。



<https://readyfor.jp/projects/handainonaka>

※本プロジェクトへのご寄附に際して税制上の優遇措置が受けられます。詳しくはプロジェクトページをご覧ください。

野中古墳とは？

大阪府藤井寺市に所在する約40mの方墳で、「百舌鳥・古市古墳群」を構成する古墳のひとつです。1964年に大阪大学文学部が発掘調査を実施し、11領もの甲冑をはじめとした、豊富な武器・武具類や、石製祭祀具、土器、埴輪などが出土しました。

出土品は国の重要文化財にも指定されています。

大阪大学考古学研究室
Osaka University
Department of Archaeology

